

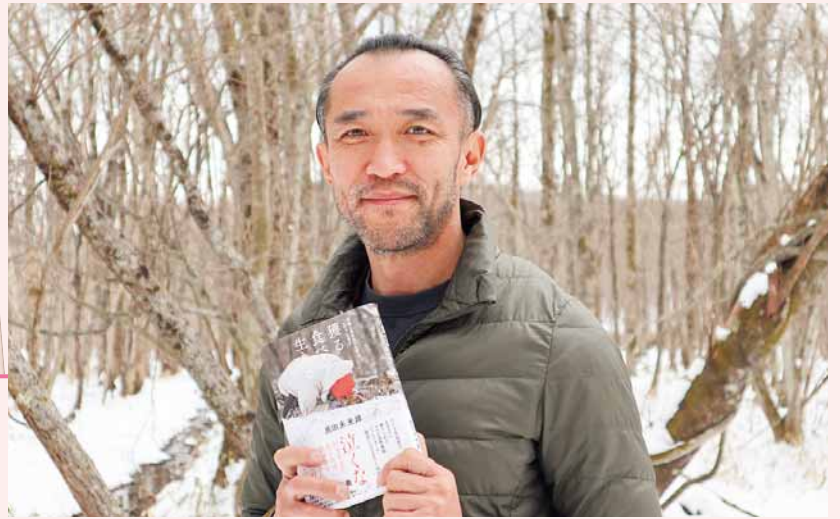


自然との共存を求め苦小牧へ移住

INTERVIEW

今月の「ひと」

作家・狩猟家
くろだ みきお
黒田 未来雄さん (52)



テレビディレクターから猟師に
昨年、自らの狩猟採集生活をつづった『獲る 食べる 生きる』を出版した狩猟家黒田未来雄さん。長年勤めていたテレビ局を早期退職し、東京から市内西部に移住して来ました。おいしい水がある場所に引かれての決断でした。現在は苦小牧を拠点に、道内の



狩猟を語る講演会の様子

さまざまな猟場を巡りながら、自然と共存する生活を実践しています。市西部の印象を「自然と集落が直結している素晴らしい場所」と話しています。

命と向き合う狩猟との出会い

在職中はディレクターとして、自然をテーマにした番組などを制作していました。30代の頃から、毎年のように北米先住民の友人を訪ね、カナダ北西部ユーコン地方に通いました。そこで自然を敬い、命と向き合う狩猟に出会い経験を積みます。「人間は大地の一部であり、水の一部である」という考え方に魅了されていきます。

8年前、札幌への転勤を機に狩猟免許を取得。会社員の傍ら、週末にシカ猟をする生活を送るようになります。

経験や生き方を伝えていきたい

住居を決める際、なかなか物件が見つからず苦労していた時、地域の方々の尽力で庭に井戸がある理想的な物件に出会うことができました。狩猟をライフワークに、執筆活動や体験を語る講演会などにも意欲的に取り組んでいます。「これからも野生動物と向き合い、体験したことや感じたことを伝えていきたい」と黒田さん。新たな大地で挑戦が始まっています。

とまこまい 検定



- Q ○に当てはまる言葉は?
- A 市内○カ所に児童センターがあります!!

応募方法 5月31日(金)までに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報とまこまいへのご意見・感想を記載し、はがき(消印有効)または左記二次元コードで
宛先 ▶ 〒053-8722 旭町4-5-6 秘書広報課 広報担当
応募は1人各月1回まで。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

前月号の答えは ▶ AIチャットボット

応募はこちら



抽選で5人に
北海道黄金
スイートポテト
プレゼント!